

kenkou

健幸!

よぼうかい

Osaka

創刊 50号記念

Index

1-2 大阪病院は大阪複十字病院へ

3 シリーズ 胸部エックス線検査

4 がん検診を受けましょう

5 インフォメーション

・2020(令和2)年度複十字シール運動結果報告
(大阪府結核予防会)

・堺複十字診療所 子宮がん検診の実施日が増えます!

・大阪複十字病院 開院までのスケジュール

Osaka Anti-Tuberculosis Association



大阪府結核予防会 大阪病院は **大阪複十字病院**へ

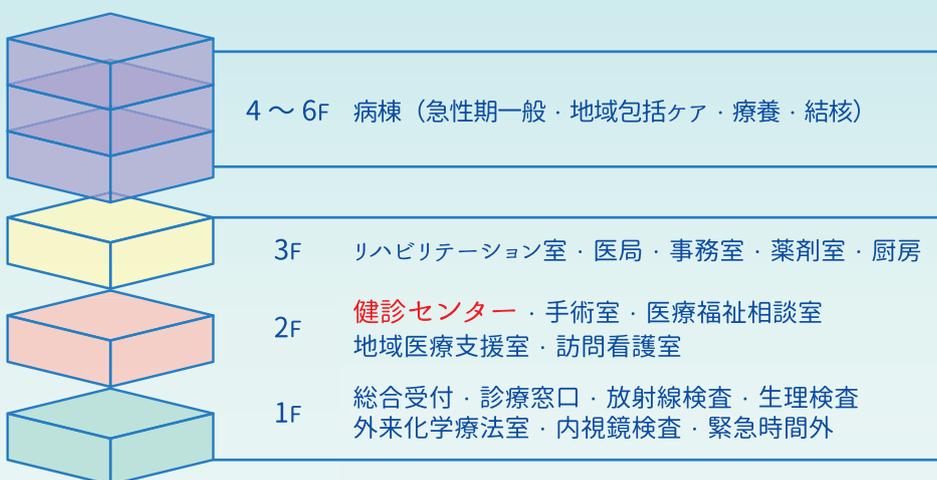
大阪病院は「大阪複十字病院」と名称を変え、JR学研都市線「寝屋川公園駅」から徒歩5分ほどの場所に新築移転し、**2021年7月**に開院します。

新病院の2階には、独立した健康診断専用エリア（健診センター）を設けました。人間ドックや生活習慣病健診等、受診者様にスムーズにご利用いただけるよう考慮しております。

地域の病院として、健康診断後のフォローや生活習慣病などに広く対応します。特に呼吸器内科疾患、呼吸器外科疾患、関節リウマチや膠原病等の免疫疾患、四肢関節など運動器の疾患に対しては専門性を高めていきます。また、リウマチセンターや包括的呼吸リハビリセンターなど、各職種が協同して患者さんを支援するチーム医療の充実を図って参ります。感染症等に対しては、気圧のコントロールやゾーニングなど入念な感染対策を施しており、皆様に安心、安全に受診していただける体制になっています。

大阪病院は、45年の歳月を経て幕を閉じ、「大阪複十字病院」として生まれ変わります。職員一同、質の高い医療と、地域に頼られる医療を提供できるよう尽力して参ります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

病院長 山本隆文



病院の全貌はこちらから
ご確認ください

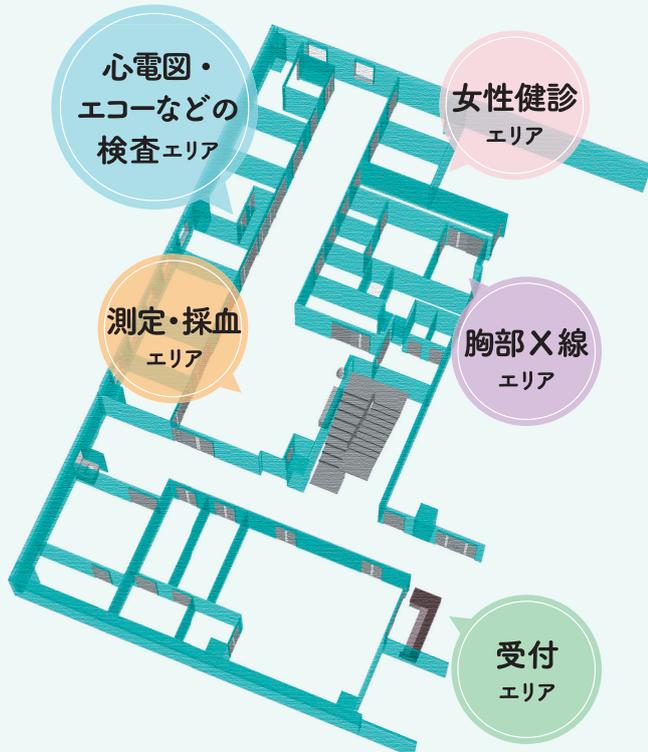


シールぼうや



健診専用エリア開設

新病院では、健診センターを2Fに設けました。落ち着いた雰囲気の中で、健診の受付、検査着への更衣、身体計測や採血、心電図検査など、2Fエリアに集中させ、機能性を高めました。



2019年より「マンモグラフィ」と「子宮(頸部)がん検診」を導入し、女性向け健診の充実を図りました。この新病院においても実施日を拡大するなど、さらに利便性を高めます。半日人間ドック、生活習慣病予防健診、定期健診や特定健診など、さまざまな健診のご要望にお応えし、今後も健診の質の向上を目指していきます。

NEW 脳ドック検査開始!

新築移転を機にMRI装置を更新し、脳ドック検査(オプション検査)の実施を予定しております。

人間ドックの基本検査は全身を調べる一連の検査であるのに対し、脳ドック検査は頭部を直接検査することで自らの脳の状態を正確に把握し「くも膜下出血」や「脳出血」などを早期発見や予防に役立てることができる検査です。是非、ご利用ください!



📍 アクセス

大阪複十字病院

寝屋川市打上高塚町3-10

JR学研都市線「寝屋川公園駅」より南打上線を西へ徒歩約5分

電話072-821-3888(健診専用) 072-821-4781(代表)

※電話番号・FAX番号の変更はございません

健診業務・外来診療は
2021年7月5日より
開始します





健康な方の胸部エックス線画像

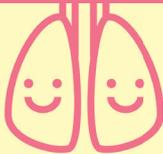
胸部エックス線検査とは、胸部にエックス線を照射して、肺・気管・気管支などの呼吸器系や、心臓・大動脈などの循環器系に異常な影がないか調べる検査です。

エックス線が照射され体内に入ると、透過して体外に出てくるものと、吸収されるものとに分かれます。その透過・吸収の差を白から黒の濃淡の変化で表したものがエックス線写真です。エックス線が透過した部分は黒、吸収された部分は白く表されます。骨は密度が高くエックス線を吸収するため白く表され、逆に空気を多く含む肺の部分は密度が低く、エックス線を吸収する組織が少ないため黒く表されます。

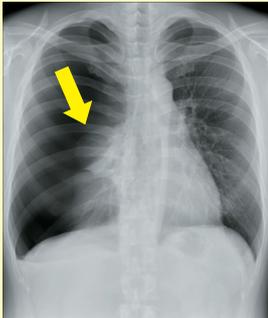
この検査で疑われる病気

- | | |
|------|--------------------------|
| 呼吸器系 | 肺結核、肺炎、肺がん、肺線維症、気胸、気管支拡張 |
| 循環器系 | 心臓肥大、心臓病、胸部大動脈瘤 |

具体的な画像の説明をします！

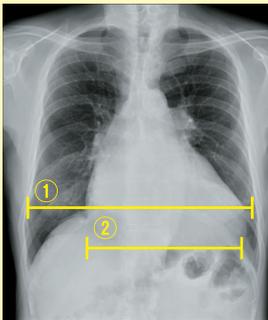


Case.1 気胸



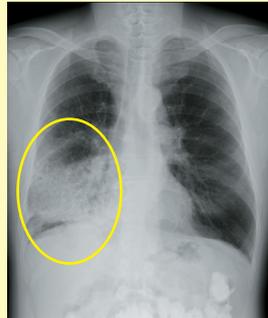
気胸とは何らかの原因で肺に穴が開き、空気が漏れ、肺が委縮してしまった状態を指します。左図では右肺が2/3以上しぼんでいる状態です。10代~30代のやせ型・男性に多く発症し、重症の場合は重い呼吸障害が起こり、緊急性を要することもあります。

Case.2 心陰影の拡大



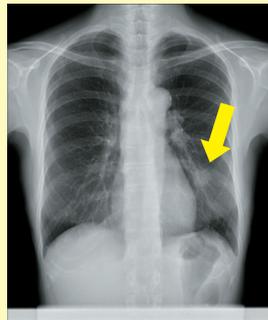
肺を見る検査ですが、左図のように心臓のシルエットが大きく見える場合、心拡大を疑います。心拡大は心疾患の可能性があるため大事な判定の1つです。①胸郭の幅と②心臓の幅の比較を心胸郭比(CTR)といい、50%以上を心拡大と判定します。

Case.3 肺炎



肺炎とは、細菌やウイルスの感染によって肺の中を通る気管支や、その先にある肺胞という部位が炎症を起こす病気です。左図では、右肺下部に白くモヤモヤとした影が写っており、炎症を起こしていることがわかります。

Case.4 肺がん



肺がんには肺腫瘍が疑われる時の所見が認められます。左図では直径3cm以下の円や楕円の形で写っており、これを結節陰影といいます。肺がん以外の病気でも同様の所見が見られるので、早急に精密検査が必要です。

Q & A

被ばくは大丈夫？

私たちが普通に生活しているだけでも放射線による被ばくは年間2.4ミリシーベルト(mSv)といわれています。胸部エックス線検査を1回撮影すると0.05mSv~0.1mSvの線量を受けることになります。このように通常のエックス線検査での放射線の被ばく量は少なく、身体に影響を及ぼすことはありません。ただし、妊娠中、妊娠の可能性のある人は胎児への影響が心配されるので、検査を受ける前に必ず申し出てください。



アクセサリ等は着けたままで大丈夫？

カイロや湿布はエックス線に写るので、外す必要があります。腰椎ベルトやピップエレキバンも同様です。時計やピアス、イヤリングは付けたままで撮影可能です。ただし、ネックレス・磁気ネックレスは肺にかかってしまうので外す必要があります。ブラトップ(カップ付きインナー)は、カップ部分は問題ないですが、キャミソールタイプのはアジャスターが写るので着用できません。タンクトップ型や、調節部分にプラスチックや金属がなければ着用可能です。



シールちゃん

ご協力よろしく
お願いいたします



コロナ禍でも

必要ながん検診を受けましょう

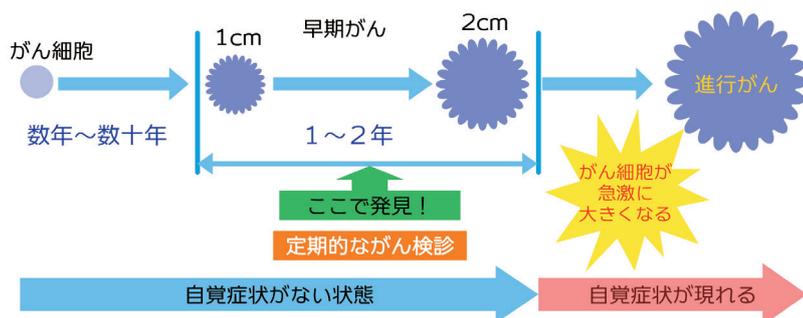
新型コロナウイルスの感染拡大の影響で健診利用者は明らかに減少しています

昨年の新型コロナウイルスの第一波では、がん検診や人間ドック等は事実上中止されたため、受診機会を逃した方も多かったと思います。そして、現在も感染予防の観点から受診枠を制限している為、スムーズに健診を受けることが難しい状況にあります。

「コロナの感染予防で受診をしない」「健診の予約が取れない」などの理由で健診の受診機会を逃すとがんの早期発見ができず、見つかった時には進行した状態

だったということもあります。

早期がんは無症状であることがほとんどですから、早期発見には症状がなくても定期的に検査を行う「がん検診」が欠かせません。コロナ禍においても、がんの早期発見の重要性は変わりません。

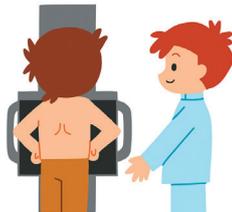


一般的に早期発見ほど治り、発見が遅れるほど治療が困難になります。定期的ながん検診を受けて早期発見してください。



がん検診にはどのような種類があるの？

肺がん、胃がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がんの5つのがんは、がん検診により死亡率が低下することが科学的に証明されています。

 <p>肺がん検診 胸部エックス線検査 喫煙者は併せて 喀痰検査 対象年齢:40歳以上 受診間隔:年1回</p>	 <p>胃がん検診 胃部エックス線検査 胃内視鏡検査 対象年齢:50歳以上 受診間隔:2年に1回</p>	 <p>乳がん検診 マンモグラフィ検査 対象年齢:40歳以上 受診間隔:2年に1回</p>	 <p>子宮頸がん検診 細胞診 対象年齢:20歳以上 受診間隔:2年に1回</p>	 <p>大腸がん検診 便潜血検査 対象年齢:40歳以上 受診間隔:年1回</p>
--	--	---	--	--

安心して健診を利用できるよう 感染予防に取り組んでまいります

健診に行かず、がんが見つかった場合は、「健診を受けていれば、もっと早く見つかったかもしれない」という後悔を抱きがちです。ご家族の方も「健診に行くように強く勧めていれば」と自分を責めたりします。定期的に検査を受けましょう。



どうすれば受診できるの？

お勤めの方やそのご家族

職場の健康診断や人間ドックでがん検診を実施している場合があります。お勤め先や加入している健康保険組合に確認してください。

それ以外の方、職場や健保でがん検診を実施していない

自治体を実施するがん検診を受けることが出来ます。お住まいの市町村にお問い合わせください。

2020(令和2)年度複十字シール運動 結果報告(大阪府結核予防会)

コロナ禍で活動が制限される中たくさんの
募金をいただき誠に有難うございました。

募金総額 **11,171,803円**

複十字シール運動は、結核・肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)などの呼吸器疾患をなくし、健康で明るい社会をつくることを目的に、世界中で行われている運動です。その実現のために、今後とも募金活動にご協力をお願いいたします。下図はイラストレーターのあさいとおる氏が昨年度に続きデザインされた、今年度の複十字シールです。作品に込められた思いは、コロナ禍で人と人があうのが難しいなか、“どんなに離れていても、どんなに会えなくても、思いは届く”をテーマにされたそうです。動物達や遠くの人々と様々な方法で思いを伝えあう様子が可愛らしく描かれています。



◀ 2021(令和3)年度
シールデザイン

表紙：創刊50号記念

広報誌「健幸!よぼうかいOSAKA」は、2005年2月に記念すべき創刊号を発行して以来、おかげさまで50号を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。これからも健康増進に役立つ情報を皆様にお届けしてまいります。



健診予約はこちらをご利用ください。
大阪総合健診センター 直通電話番号 **06-6202-6667**



◀ 健診の案内など詳しくはWEBより

堺複十字診療所より 子宮がん検診の実施日が増えます!

2021年6月より「子宮(頸部)がん検診(医師による直接採取法)」の実施日を増枠します。

「子宮がん検診」は月曜日、火曜日、金曜日の実施でしたが、婦人科健診の需要増加に伴い木曜日にも実施することとなりました。また、「胃部内視鏡検査(経口)」についても実施予定日の増枠を予定しております。お気軽にご予約、お問い合わせください。

堺複十字診療所は昨年1月に堺高島屋内診療所からリニューアルオープンして以来、女性専用エリアを設けています。更衣室や婦人科健診待合場所がエリア内に含まれることから、プライバシーに配慮したやさしい空間を演出し、アメニティの向上を図っております。

今後も新型コロナ感染対策を徹底し、皆様に快適な受診環境と精度の高い診療・健診をご提供できるように研鑽を重ねてまいります。

大阪複十字病院開院までのスケジュール

新病院の建設工事は無事完了し、3月30日(火)に竣工式を執り行いました。

今後、5月31日(月)に開院記念式典を開催した後、6月には新型コロナの感染状況を見ながら、医療関係者や一般市民の内覧会をそれぞれ予定しております。詳しくは大阪病院まで、お問い合わせください。

また、移転に伴い、外来・緊急受診対応、健康診断業務を6月28日(月)から7月4日(日)まで休診させていただきます。7月5日(月)から新病院にて外来診療・健康診断業務を開始いたします。

新しく生まれ変わる新病院「大阪複十字病院」をどうぞよろしく願います。

	6/28(月) ~ 7/4(日)	7/5(月)
外来診療 緊急対応	休診	診療開始
健康診断	休診	健診開始

一般財団法人 大阪府結核予防会

事務局・ 大阪総合健診センター 相談診療所	大阪病院・ 大阪総合健診センター-寝屋川	堺複十字診療所
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-6-5 TEL : 06-6202-6666(代表) FAX : 06-6202-6686 URL : https://www.jata-osaka.or.jp E-mail : info@jata-osaka.or.jp	〒572-0854 寝屋川市寝屋川公園2276-1 TEL : 072-821-4781(代表) FAX : 072-824-2312 URL : http://www.osaka-hospital.org E-mail : webmaster@osaka-hospital.jp	〒590-0028 堺市堺区三国ヶ丘御幸通59番地 南海堺東ビル(堺タカシマヤ上)8階 南海堺東駅クリニックセンター内 TEL : 072-221-5515(代表) FAX : 072-223-8534 URL : http://www.jata-sakai.jp/ E-mail : sakai@jata-osaka.or.jp

みなさまの健康を守ることで社会に奉仕するよう努めます